

**日本共産党 市議予定候補**

# 平田きよみ

**やっぱり 暮らし応援する松戸市へ**

**安倍政権の暴走にストップ!!**

- ★集団的自衛権行使容認
- ★原発再稼働
- ★TPP交渉の推進
- ★介護・医療の改悪
- ★残業代ゼロの労働法改悪

**憲法9条守ります**

**36年間の教員経験を市政に活かします**

憲法の解釈を変えて「海外で戦争する国」にしようという安倍政権の暴走は絶対に認められません。

『事務所』松戸市五香西1-27-11  
ナカジマビル101 ☎394-5411



**安倍政権の暴走にストップ!!**

- ★集団的自衛権行使容認
- ★原発再稼働
- ★TPP交渉の推進
- ★介護・医療の改悪
- ★残業代ゼロの労働法改悪

**これでもない**



# 憲法9条守ります

36年間の教員経験を市政に活かします

憲法の解釈を変えて「海外で戦争する国」にしようという安倍政権の暴走は絶対に認められません。

平田きよみさんに市政での活躍を期待しています

「わが子の学ぶ学校にもPTAがほしい」という親の願いに寄り添い、力を貸してくださったのが平田先生です。実現まで3年もかかった取り組みでしたが、いつも子どもと親の方に顔を向けてくださいました。今度は市議会議員として市民のために頑張ってください。A・W(元松戸第二小学校PTA会長)



大道千秋  
(元松戸第二小学校教務主任)

子どもが主人公の学校づくり、教職員が仕事にやりがいを持つことができる職場づくりの中心にいつも平田きよみさんがいました。これまでの経験を生かして市民の願いを実現するためにがんばってください。



三上 満

「戦争する国」づくりを許さず、平和な未来を子どもたちへ、その熱い思いに、心から声援を送ります。

教育家、金八先生のモデルの一人、元東葛看護専門学校校長、富澤賢治研究者、子どもと教育文化全国センター代表委員



頼もしい後継者です  
前市議会議員  
伊藤余一郎

教育現場を知りつくした平田さんは、いじめや不登校への対応、教育施設の改善・充実などに力を発揮してくれる人です。地域の問題でも、学童保育所作りや春木川の水害対策などいっしょに取り組んできました。頼もしい後継者です。



责任感の強い人、心から推薦します  
前千葉県議  
みわ由美

平田さんのパワーには脱帽です。教員36年、曲がったことは許さない知性派で責任感の強さも人一倍。教え子や保護者の方たちに会われた時の優しく深い眼差しも印象的です。こうした人こそ市議会議員にピッタリ。心から推薦します。

まつど民報

2014年8・9月号外 日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 松戸市千駄堀1810-2 ☎(349)1544  
日本共産党の活動と見解を紹介します。

何でもご相談を くらし・教育110番  
☎(349)1544

# いのち守る願い、私に託してください

## 平田きよみ 日本共産党



(写真は本文と関係ありません)

平田さんは昭和25年(1950年)4月、天竜川のほとり静岡県磐田郡二俣町(現・浜松市)に生まれました。明治44年生まれの父は昭和19年に出征し、グアム島でジャングルをさまよい、米艦船からの放送で戦争が終わったことを知った、と子どもの頃よく聞かされたそうです。

### おてんばだった幼少時代

幼少時代は、「寅年生まれだからね」と言われるおてんば娘。竹馬やチャンバラごっこなど、よく男の子とまじって遊びました。小学3年から学級委員に選ばれ、子ども会々長など地域のリーダー的な存在でもありました。

中学では卓球部のキャプテンを努め、市の大会では優勝したこともあります。

教師への夢は小学生からの思いで、その実現をめざして磐田南高校に進学。生徒会の仕事も行い、クラスメイトとよく政治の話をしていました。国労の役員をしていました。父の影響から、「憲法9条はすばらしい」と思っていました。



卓球は、今でも現役！

### 大学の自治求める運動で入党 19歳

小学校からの夢、教師をめざし国立静岡大学教育学部に進学。しかし大学は学園紛争の真っ最中で、過激派によりバリケード封鎖されていました。きよみさんはみんなといっしょに正常化をめざします。その後誘われ教養部自治会の執行委員。自治会の先輩に日本共産党への入党を誘われました。「自信がない」とためらいましたが、大学を変えたい、政治を変えたい、働く人達があたりまえに幸福になる世の中にしたいとの思いで決意しました。大学1年の秋です。

### 念願の教師として社会に

南部小学校をかわきりに、高木第二、松飛台第二、高木、稔台と松戸市内の小学校に赴任しました。松飛台第二ではPTAづくりを保護者と行い、自ら副会長を務めました。

松戸市教職員組合などの役員も行い、教育条件の改善にも力を尽くしてきました。多くの保護者や仲間に恵まれ続けてこられたと思っています。

### 子どもと成長、36年間

子どもたちから多くを学んだ教師生活。「子どもたちと共に悩み苦しみ喜びを分かち合う」「夢を抱いて未来へと希望を抱く」…こんな私の教育観を子どもたちが育てくれました。

子どもたちはみんなで討論し決めたことを守ります。うまくいかないと夜中に相談の電話がかかってきます。みんな真剣だけなげです。仲間はずれをつくらず、上からの統制、ではなく、力をあわせていく人間関係をつくる学校運営の原点です。子どもにゆとりを持って接することができるようになりました。自分も子を持つことで、給食の調理員に「先生、子どもたちへの対応が変わったね」と言われ、思わず涙を流しました。

### 市議への要請、そして決意

出馬の要請を受けたのは1月。議員の仕事は激務で自分に出来るのかと悩みました。しかし「セブンイレブン学校」と言われるような先生方の多忙化が、授業準備や子どもと触れ合う時間を奪っています。そのしわ寄せは子どもたちにきています。36年間の教員としての経験を今度は議会の場から生かして、どの子も安心して生き生き学べる学校をつくりていきたいと決意を固めています。若い世代が安心して子育てできる街に。高齢者や障害者も住んでよかったといえる松戸市をつくるために頑張ります。

### こんな学校に

- ①少人数学級の推進で子どもが主役の学校に
- ②最優先で学校の耐震化とエアコンの設置を
- ③就学援助の周知や拡充など教育費負担の軽減を

# いのち守る願い、私に託してください

## 平田きよみ 日本共産党



(写真は本文と関係ありません)

平田さんは昭和25年(1950年)4月、天竜川のほとり静岡県磐田郡二俣町(現・浜松市)に生まれました。明治44年生まれの父は昭和19年に出征し、グアム島でジャングルをさまよい、米艦船からの放送で戦争が終わったことを知った、と子どもの頃よく聞かされたそうです。

### おてんばだった幼少時代

幼少時代は、「寅年生まれだからね」と言われるおてんば娘。竹馬やチャンバラごっこなど、よく男の子とまじって遊びました。小学3年から学級委員に選ばれ、子ども会々長など地域のリーダー的な存在でもありました。

中学では卓球部のキャプテンを努め、市の大会では優勝したこともあります。

教師への夢は小学生からの思いで、その実現をめざして磐田南高校に進学。生徒会の仕事も行い、クラスメイトとよく政治の話をしていました。国労の役員をしていました。父の影響から、「憲法9条はすばらしい」と思っていました。



卓球は、今でも現役！

### 大学の自治求める運動で入党 19歳

小学校からの夢、教師をめざし国立静岡大学教育学部に進学。しかし大学は学園紛争の真っ最中で、過激派によりバリケード封鎖されていました。きよみさんはみんなといっしょに正常化をめざします。その後誘われ教養部自治会の執行委員。自治会の先輩に日本共産党への入党を誘われました。「自信がない」とためらいましたが、大学を変えたい、政治を変えたい、働く人達があたりまえに幸福になる世の中にしたいとの思いで決意しました。大学1年の秋です。

### 念願の教師として社会に

南部小学校をかわきりに、高木第二、松飛台第二、高木、稔台と松戸市内の小学校に赴任しました。松飛台第二ではPTAづくりを保護者と行い、自ら副会長を務めました。

松戸市教職員組合などの役員も行い、教育条件の改善にも力を尽くしてきました。多くの保護者や仲間に恵まれ続けてこられたと思っています。

### 子どもと成長、36年間

子どもたちから多くを学んだ教師生活。「子どもたちと共に悩み苦しみ喜びを分かち合う」「夢を抱いて未来へと希望を抱く」…こんな私の教育観を子どもたちが育てくれました。

子どもたちはみんなで討論し決めたことを守ります。うまくいかないと夜中に相談の電話がかかってきます。みんな真剣だけなげです。仲間はずれをつくらず、上からの統制、ではなく、力をあわせていく人間関係をつくる学校運営の原点です。子どもにゆとりを持って接することができるようになりました。自分も子を持つことで、給食の調理員に「先生、子どもたちへの対応が変わったね」と言われ、思わず涙を流しました。

### 市議への要請、そして決意

出馬の要請を受けたのは1月。議員の仕事は激務で自分に出来るのかと悩みました。しかし「セブンイレブン学校」と言われるような先生方の多忙化が、授業準備や子どもと触れ合う時間を奪っています。そのしわ寄せは子どもたちにきています。36年間の教員としての経験を今度は議会の場から生かして、どの子も安心して生き生き学べる学校をつくりていきたいと決意を固めています。若い世代が安心して子育てできる街に。高齢者や障害者も住んでよかったといえる松戸市をつくるために頑張ります。

### こんな学校に

- ①少人数学級の推進で子どもが主役の学校に
- ②最優先で学校の耐震化とエアコンの設置を
- ③就学援助の周知や拡充など教育費負担の軽減を